



## 活動維持・紙代献金のお願い



わたしの神は、ご自身の栄光の富の中から、あなたがたのいっさいの必要を、キリスト・イエスにあって満たして下さるのである。  
(ピリピ人への手紙 4 章 19 節)

こころの友伝道をお支えいただいている皆様、2023年度も年度末となりました。お元気にお過ごしでしょうか。

ところで、毎年この時期には、こころの友伝道全国連合会の会計は厳しい時期を迎えます。同送の「こころの友伝道紙 2024, 3~4月号」にも書きましたが、こころの友伝道の活動に対し外部からの大きな資金援助等は一切ありません。この運動を理解し賛同して下さる信徒、教職、教会からの献金だけで支えられています。事務局もボランティアで支え、委員会をズームで開催したり、こころの友伝道紙の印刷の外部委託を検討するなど、できる限りの経費削減に努力しております。ただ、この時期はこころの友伝道紙の発行や全国大会の準備など、活動資金の必要が切実になるのです。その資金の必要を補うため、この時期に毎年一定額の「活動維持献金」を捧げていただくと大変ありがたく、力を得ることができるのです。本年も、個人、教会を問わず、新しいお申込みも含め、この活動維持献金へのご協力を心からお願いする次第です。

また、「こころの友伝道」誌（1部50円）の誌代献金はもうお済みでしょうか。未だの方は是非今年度中にご献金いただけると幸いです。「こころの友伝道」紙は各教会のチームの学習等にも用いられますが、こころの友伝道活動の理解促進、活動普及のため、神学校や伝道団体などに無料で配布しています。そのこともご理解の上、ぜひ誌代献金をお捧げいただければまことに幸いです。

(振替用紙を同封させていただきますので、ご利用ください)

2024年2月



こころの友伝道全国連合会

副会長 須藤 繁